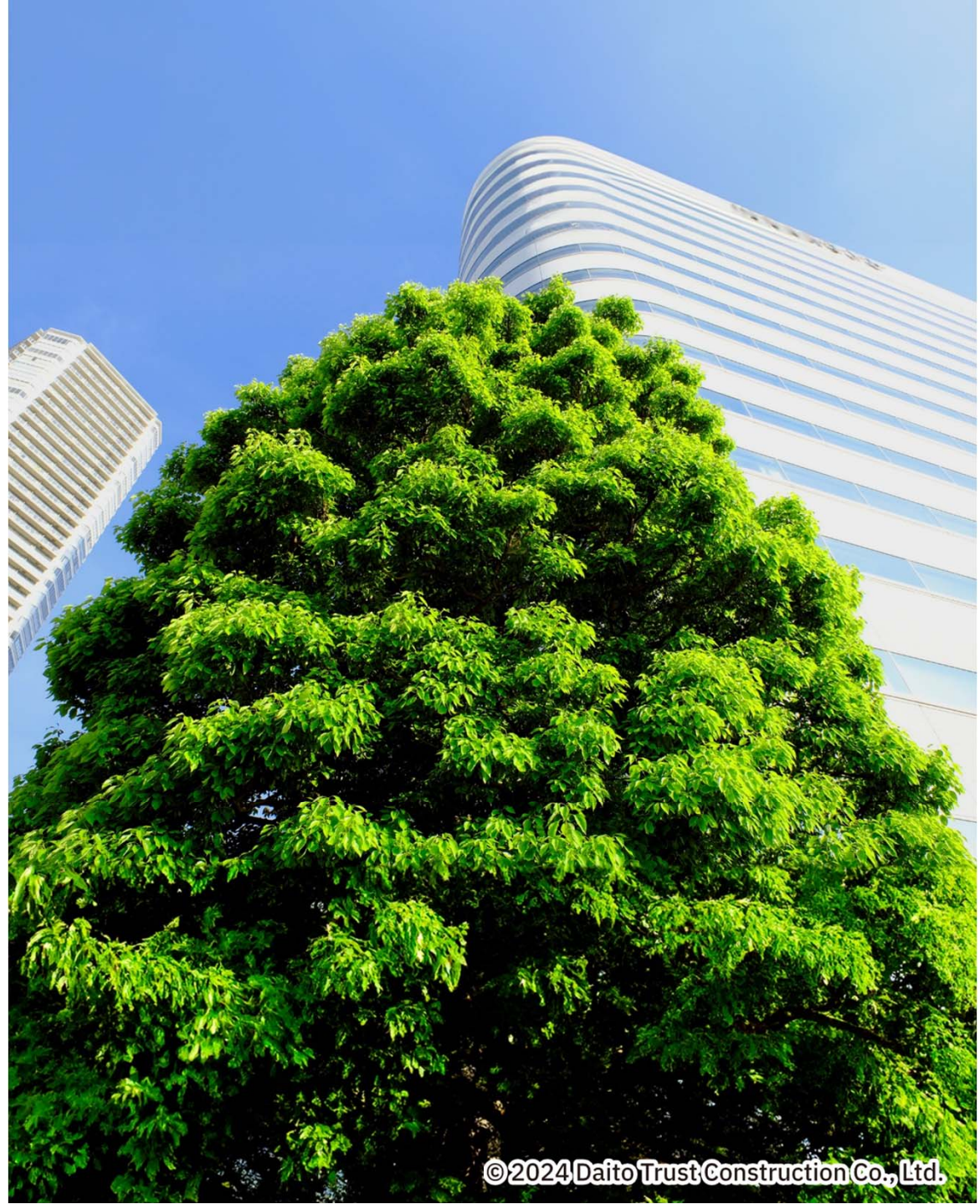




# 大東建託グループ 中期経営計画

FY2024-2026



**創業50年を機に、  
次の100年へ向けて、当社の存在意義、パーパスを策定**

## 大東建託グループパーパス

**託すをつなぎ、未来をひらく。**



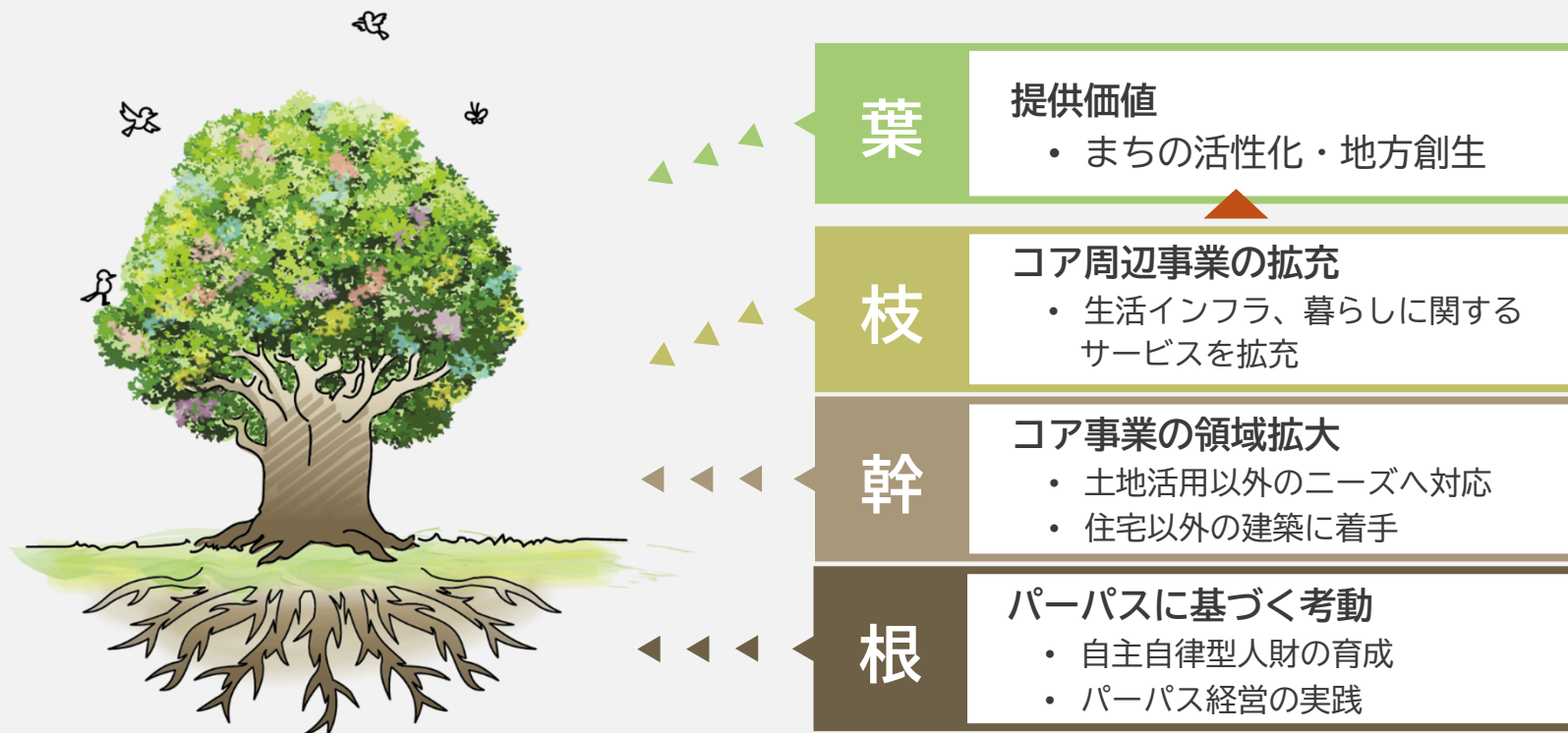
# パーパス「託すをつなぎ、未来をひらく。」

100年企業への第1歩としてパーパスをもとに、  
2030年のありたい姿「VISION 2030」を定義



### 3. 2030年のありたい姿「VISION2030」

- ▶▶▶ パーパスに基づく考動を基盤とし、社員の力を最大化、コア事業の領域を拡大
- ▶▶▶ コア事業の領域拡大に伴い、生活、暮らしサービスなどのコア周辺事業を拡充
- ▶▶▶ コア事業と周辺事業を有機的につなぎ、高齢化や過疎化、災害への不安などの課題を抱える地域へ、安心して豊かに暮らせる環境を提供（まちの活性化・地方創生）



2024年度～2026年度

**グループ一丸  
新たな挑戦**

2027年度～2029年度

**グループ一丸  
実現への総仕上げ**

**DAITO  
Group  
VISION  
2030**



01

**人的資本経営の推進**

02

**強固なコア事業の確立**

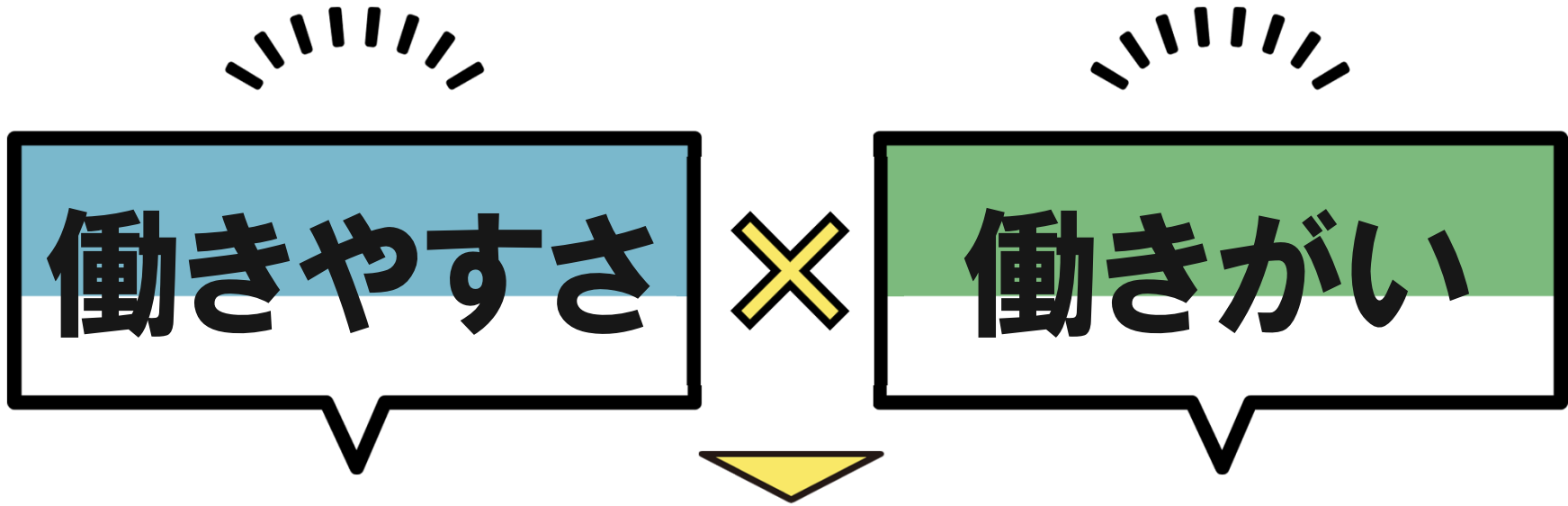
03

**本中計における注力分野への対応**



01

# 人的資本経営の推進



## 社員の力の最大化





# 人的資本経営の推進

- 1 従業員へ譲渡制限付株式の付与
- 2 SDGsの推進・社会課題の解決
- 3 誰もが活躍できる環境の整備

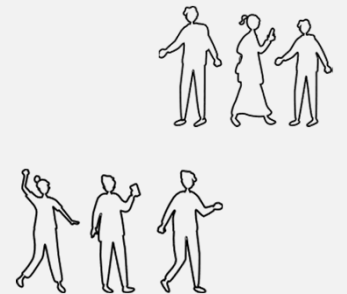




働きがい

従業員へ株式報酬を付与

対象者	グループ従業員16000名
付与株数(総数)	38万株
付与総額(最大)	68億円
付与日	2024年9月
譲渡制限解除	中計期間終了後



会社の成長 = 社員の成長・株主との価値共有

働きがい

## 環境問題や社会課題の解決にむけた取り組み

### 全商品のZEH化



### バイオマス発電



### 災害時の連携



事業を通じてサステナブルな社会を実現

# 4-(1)-3. 誰もが活躍できる環境の整備

## 働きやすい職場づくりでエンゲージメント向上

# 働きやすさ



54.8 (BB)



59.2 (A)



リスキリング

# 多様な人材がいきいきと働く職場の実現

働きやすさ

## 外部評価を獲得し、社員のモチベーション向上

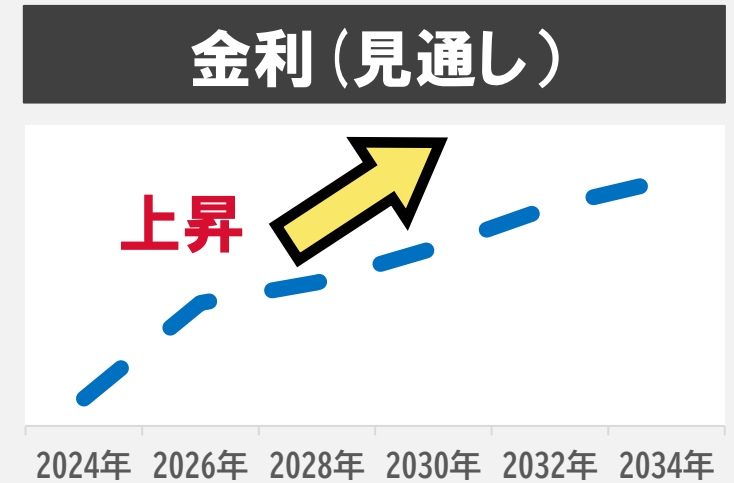
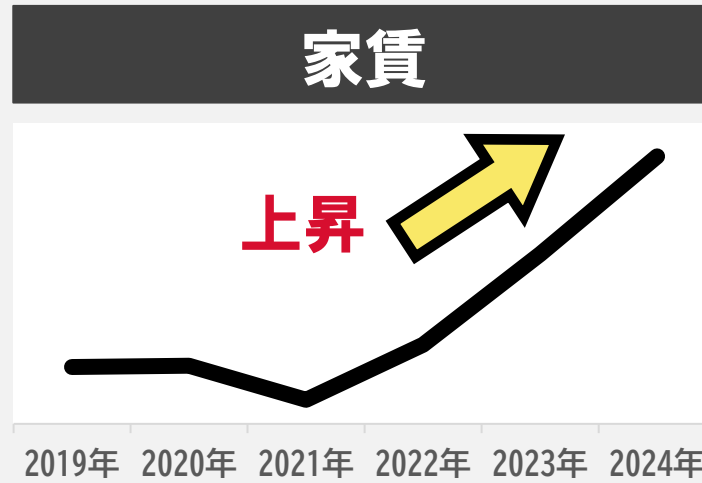
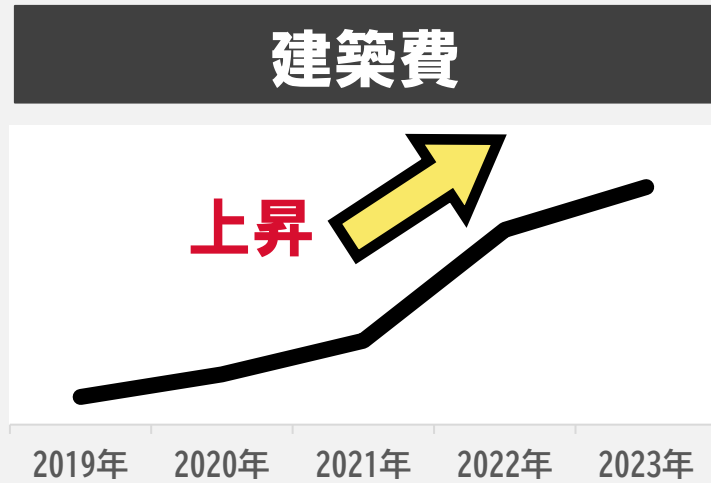


02

## 強固なコア事業の確立

- 1 大きな社会変化への対応
- 2 建築施工量の維持拡大
- 3 ストックからフローの好循環

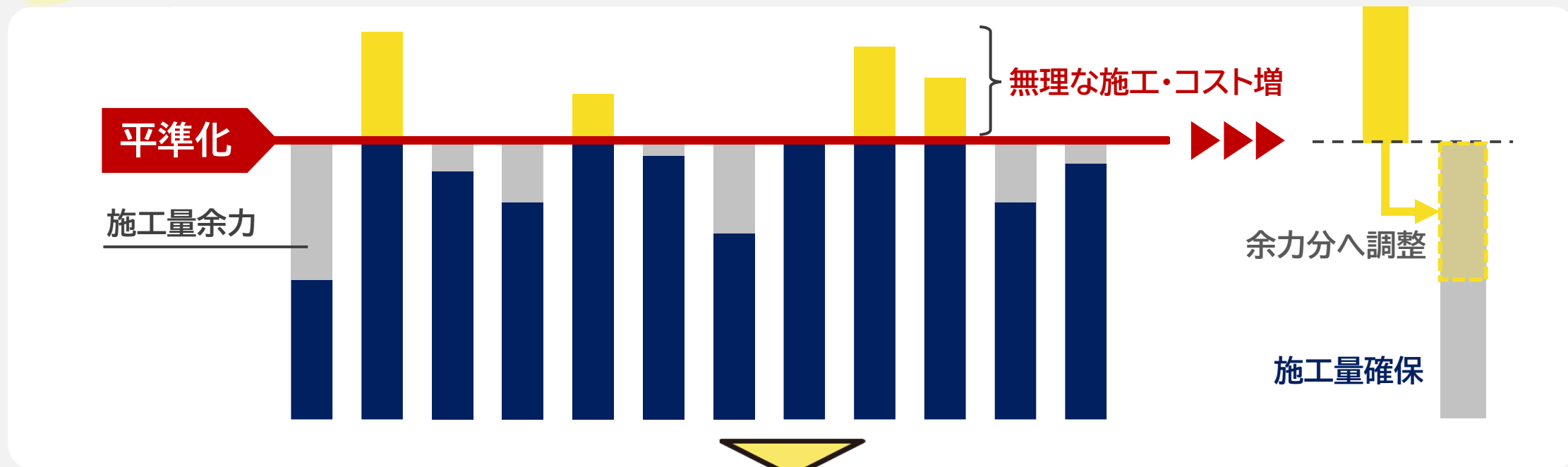
## 建築費、金利、家賃は上昇局面



インフレに伴う価格改定（建築費・家賃）

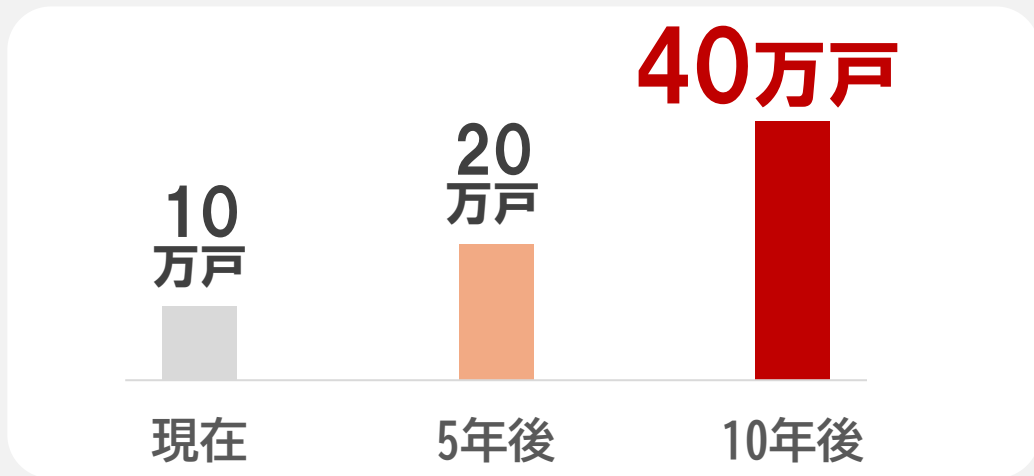
賃貸事業の利回り、当社収益を確保

## 技術者の不足に対して施工量平準化に取り組む



- 建築コスト上昇を抑制
- 受注増加に対応した施工量を確保

### 築25年超物件は今後急速に増加



豊富なストックを背景に建て替え提案

当社内でのエコシステムを確立





# 本中計における注力分野への対応

- 1 不動産開発事業の拡大
- 2 海外事業への着手
- 3 当社グループらしいまちづくり



## ビルドセット事業・リノベ再販事業に投資



不動産投資額 1,000億円

(大型案件は土地取得時に売買契約締結)

コア事業の領域拡大、売買 & 管理収益獲得

# 北米での買取りリノベ再販事業からスタート



**STEP1**  
2024~2026

**STEP2**  
2027~2029

**STEP3**  
2029~

## 大東建託グループらしいまちづくり (=DKミライサークル) を展開

当社主導：まちの課題把握

地域・自治体との連携

課題解決施設を設置

例)超高齢化 → 介護・高齢者施設建築

人・まち・サービスつなぎ合わせ

安心・豊かなくらしのまち・地域へ



# 当社らしいまちづくりの実践。まちの活性化へ。

**2026年度  
目標**      **売上 2兆円 / 営業利益 1,400億円 / ROE 20%**

		本中期経営計画(2024~2026年度) 方針
財務状況	自己資本比率	35%以上を維持
	D/Eレシオ	0.3以下を維持
	長期借入金	必要に応じて調達
投資	設備投資	3年で600億円以上 (内、IT・DX300億円以上)
	事業投資	3年で1,000億円以上
株主還元	配当性向	50%
	自己株取得	機動的に実施 (単年度ごとに判断)

## 6. 非財務目標

マテリアリティKPIから、中期経営計画の重要KPIを抽出。

KPI	選定理由	2023 年度 (実績)	2026 年度 (目標)	2030 年度 (目標)
① 従業員エンゲージメントスコア	社員の「働きやすさ」×「働きがい」の総合指標	59.2 (A)	60.7 (A)	62.0 (AA)
② 女性管理職割合	「働きやすさ」の重要指標	6.5%	8.0%	10.0%
③ 自治体とのプロジェクト提携数	VISION2030の推進指標	—	10拠点	30拠点
④ 温室効果ガス排出量の削減率 Scope1+2、3	環境対応(ZEH供給・バイオマス発電)の重要指標	(7月集計)	41%	55%
⑤ 女性取締役比率	取締役会メンバーのダイバーシティ指標	8.3%	20%	30%